

妻籠宿(重伝建)の修復と保存事業

財団法人 妻籠を愛する会

理事長：小林 俊彦

団体所在地：〒399-5302

長野県木曾郡南木曾町吾妻2159-2

☎ 0264-57-3513

E-mail: tumakai@ju.kiso.ne.jp
妻籠を愛する会

明治百年記念事業 昭和四十三年着工

- 1・妻籠宿保存運動
- 2・明治百年記念事業
- 3・三位一体 (技術者・行政・住民)



妻籠城跡からの眺望 (妻籠宿と馬籠峠)
保存地区全景 (1245.4ha)



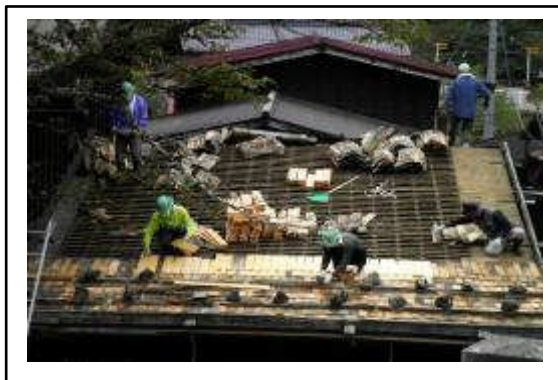
寺下地区 (昭和43年保存開始)

- 保存と言う名の観光開発
 - 1・保存優先 (理と利のバランス)
 - 2・住民憲章「売らない・貸さない・こわさない」
妻籠宿座右銘：「初心忘るべからず」
 - 3・統制委員会の重み文化財を守る・後世に残す行動

妻籠宿を守る住民憲章

- 1・妻籠宿と周辺の自然環境を守る
 - 2・保存優先「売らない・貸さない・こわさない」
 - 3・保存区域 4・外部資本から妻籠を守る
 - 5・住民自らを守る、統制委員会 6・風致を保全
 - 7・環境整備するため8・防火態勢を確立するため
 - 9・防犯態勢を確立するために10・交通安全を図るために 11・町・県・国に対して
- 昭和46年7月25日宣言

住民憲章 (概要)



板葺石置屋根

- 継続は力なり

1・妻籠宿保存事業	44年
2・「文化文政風俗絵巻之行列」	44回
3・新春放談会	37回
4・妻籠冬期大学	36回
5・妻籠宿火祭り	〃
6・全国町並みゼミ	34回
7・狼煙あげ	6回
8・アイスキャンドル祭り	4回



文化文政風俗絵巻之行列



冬期大学

● 道普請 水普請 協働作業

- 1・道普請・水普請協働作業
- 2・景観修復技能の習得・伝承
- 3・花木の植栽・手入れ
- 4・外来動植物の駆除
- 5・伝統行事・芸能・地域文化の継承



道 普 請 (妻籠城跡登山道)

● 今後の課題

- 1・容量を知る、身の丈
- 2・遺産相続・景観行政団体
- 3・過去を知り・現在を見つめ・将来を見通す



狼 煙 揚 (馬籠峠方面)



水 普 請 防 火 訓 練



一石柝立場茶屋 (無料休憩所国際交流会)



花 木 植 栽 (景観整備)



新春放談会(一年の決意表明)



伝統芸能の夕べ (八月毎土曜日)



冬の妻籠宿